

令和5年度 渋谷区ふるさと納税を活用した認定NPO法人支援事業

No.	団体名	寄附件数	寄附金額	交付額	交付された寄附金の活用状況
1	認定NPO法人ブリッジ エーシア ジャパン	7	¥73,000	¥42,822	交付された寄附金は、古着リサイクルプログラムとアジアの現状を紹介する機会「BAJカフェ」の開催に活用された。古着リサイクルプログラムでは、アジアに提供する古着の回収を行い、BAJカフェではアジアの現状と当団体の活動を周知する機会となった。
2	認定NPO法人日本B P W連合会	14	¥357,000	¥307,000	交付された寄附金は、男女の賃金格差を「見える化」する活動「イコール・ペイ・デイ（EPD）キャンペーン」の広報ツール作成に活用された。 2024年5月2日のイコール・ペイ・デイ当日やその前後のキャンペーンで配布され、当団体の活動の広報に活用された。
3	認定NPO法人よりどりみどり	11	¥303,000	¥260,000	交付された寄附金は、障害者福祉サービス事業所、就労継続支援B型事業所“みどり工房”が移転をした為、新住所での新たな事業所紹介のチラシ作成費用ならびに、施設運営費に活用された。
4	認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ	17	¥8,363,000	¥7,192,000	交付された寄附金は、地域ネットワーク団体支援事業の中の活動である「むすびえ・こども食堂基金」や「セーフガーディングプロジェクト」をはじめとして、地域に「居場所」を取り戻そうとするこども食堂運営者の方々の取り組みと、その活動を支援している地域ネットワーク団体の方々に支援するむすびえの様々なプロジェクトの運営費に活用された。 むすびえ・こども食堂基金において、3回の募集を実施。 ・むすびえ・こども食堂基金mini2024年度春募集：子ども食堂計288団体を採択 ・こども食堂基金2024年度春募集：計445団体を採択 ・むすびえ・こども食堂基金2024年度秋募集：計335団体を採択 セーフガーディング・プロジェクトにおいて、子どもの権利を理解するツール（ガイドブック）の作成・公開及び本ツールを活用した研修（計7回）を実施した。
5	認定NPO法人R e B i t	10	¥282,000	¥242,000	交付された寄附金は、LGBTQにとって安全で安心できる学校づくりを推進するために、先生がLGBTQについて学び、安全な学校環境や相談体制を整え、子どもたちに多様性について伝えるための資材キットの制作費用に活用された。
6	認定NPO法人E T I C.	49	¥8,723,000	¥7,501,000	交付された寄附金は、以下の事業に活用された。 ①若者向けトランジションラボ・プログラムの実施 外部団体と連携し、起業家のチャレンジを志す若者12名を募集・選考し、6か月間の集合研修・個別メンタリングプログラムを実施した。 ②起業の裾野拡大に向けてのシナリオの調査・レポーティング 若者への起業の裾野拡大プロジェクトについて、アクションシナリオを可視化・言語化し、共有・展開していくために、調査・レポーティングに着手した。
7	認定NPO法人フードバンク渋谷	47	¥2,547,000	¥2,190,000	交付された寄附金は、フードバンクによる食の支援ならびにフードパントリー利用世帯の実態調査費用に活用された。 活用期間中、フードパントリーを合計112回実施し、延べ841世帯に食を提供。こども宅食では、ひとり親世帯延べ419世帯にお米とその他食品を提供し、生活相談支援を目的として親子カフェを合計13回実施した。
8	認定NPO法人マドレボニータ	13	¥240,000	¥206,000	交付された寄附金は、多胎児の母やひとり親に対する、産後ケアバトン制度に活用された。活用期間中、多胎児の母を17組、ひとり親2組、早産＆低体重児の母を6組、産後長期入院を強いられた母1組、産前入院した母1組、聴覚障がいのある母1組の合計28組を受け入れた。あらたに聴覚障がいのある母にオンライン産後ケア講座の受講など、制度の適用拡大に寄与した。
9	認定NPO法人グッドネーパーズ・ジャパン	12	¥551,000	¥389,100	交付された寄附金は、低所得のひとり親家庭への食品配付、及びイベント開催のために活用された。活用期間中、延べ83世帯分のひとり親への食料を提供し、グッドごはん利用者対象グループ交流会、親子参加イベントなどを計7回実施した。
10	認定NPO法人フローレンス	1,613	¥79,860,000	¥61,136,509	交付された寄附金は、困難を抱える家庭のこどもたちの体験格差を解消するための取り組みとして、以下の事業に活用された。 ■困難を抱える家庭のこどもたちの体験格差解消プラットフォーム事業 経済的な困りごとなどにより、非日常的な体験が極端に少ない家庭に対し、企業から提供された様々な体験コンテンツを掲載し提供するマッチングプラットフォームを活用した。
11	認定NPO法人Teach For Japan	7	¥189,000	¥156,000	交付された寄附金は「人材データ管理の推進」について、フェロシップ・プログラムに参加する際に行っている選考時の情報と研修中の様子を一元管理できるようにCRMとTMSの一体化を目指すためのシステム開発費に活用された。これにより4月より前の段階で学校現場の要望に応じて連携自治体に教師として3名の赴任を実現した。
合計		1,800	¥101,488,000	¥79,622,431	